

平成 31 年度島田市まち・ひと・しごと創生市民会議・金融機関会議及び
第 2 期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について（案）

（戦略推進課地方創生担当）

1 趣旨

- ・平成 31（2019）年度は、現総合戦略（第 1 期総合戦略）の評価検証作業と同時に、第 2 期総合戦略策定作業を行う。
- ・このため、市民会議及び金融機関会議の開催回数を増やさなければならないと考えている。
※参考：第 1 期策定時（平成 27 年度）は、市民会議 5 回・金融機関会議 3 回開催
平成 28 年度は 3 回、平成 29・30 年度は各 2 回開催

2 国の動向

- ・現在の総合戦略（第 1 期総合戦略）は、平成 27 年 10 月に策定し、来年度（平成 31 年度）が最終年度（5 年目）となる。
- ・国は、「第 1 期の総仕上げと次のステージに向けての検討の年」と位置づけ、第 1 期総合戦略の進捗状況等、これまでの地方創生の取組の成果や課題の検証を行うこととしている。
- ・併せて、第 2 期総合戦略の策定に向け、Society5.0（ソサエティ 5.0）などの未来技術や、人材育成・関係人口などのテーマを中心に、第 2 期総合戦略策定に向けた検討を順次行い、第 2 期総合戦略を策定していくこととしている。
- ・国は現在のところ、2019 年 6 月にまち・ひと・しごと創生総合戦略基本方針を閣議決定しこの中で、次期総合戦略の方針を公表することとしており、市は、この国の基本方針を勘案し、第 2 期総合戦略を策定していかなければならない。
- ・長期ビジョン（2060 年の人口 1 億人を維持）を実現するための、5 ヶ年の戦略であるため、基本目標などの骨格は変えず、第 1 期の検証結果や、新たなテーマの検討結果を盛り込んだ総合戦略とし、1 から新たな総合戦略を策定するというよりは、現行の総合戦略を改訂し、第 2 期総合戦略とする考え方。※平成 31（2019）年 12 月下旬頃、閣議決定の予定

3 スケジュール（案）※今後の国の動向により変更する場合があります。

- 2019 年 6 月 国：第 2 期総合戦略策定方針公表
- 8 月 市：第 1 回市民会議・金融機関会議
（第 1 期評価・検証及び第 2 期総合戦略素案検討）
- 11 月 市：第 2 回市民会議・金融機関会議
（第 1 期評価結果を踏まえた第 2 期総合戦略案検討）
- 12 月 国：第 2 期総合戦略公表
市：パブリックコメント
- 2020 年 3 月 市：第 3 回市民会議・金融機関会議
（第 2 期総合戦略報告）